



七松小学校 学校だより

令和元年度
3月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



勇気と笑顔で 前に進もう！

— 愛のある励ましを —

校庭の隅にスイセンの花が咲いています。特に植えたわけでもありませんが、地中で眠っていた球根が春の訪れを知り、忘れずに花を咲かせたことに感動しました。3月のことを「弥生・やよい」といいます。草木がいよいよ生い茂る月という意味だそうです。寒さにじっと耐え、根をしっかりと伸ばした草木は、これから地上での成長がめざましくなります。鉢植えのチューリップの芽や、桜の蕾が大きくなって、躍動の春の到来を感じる今日この頃です。

さて、この1年を振り返ってみますと、子どもたち一人ひとりが、自分の得意とする場面で、その持っている力を十分に発揮した1年でした。作文や感想文、短歌や書写作品、理科や社会の課題追究、そして図工や家庭科の作品づくり、音楽発表、運動等々です。先日の地区バスケットボール大会では男子優勝、女子は準優勝に輝きました。惜しくも代表になれなかったクラスも校内大会では素晴らしい頑張りを見せてくれました。また市内のあまっこジャンプ（長なわ）では、学年別で市内1位のクラスが複数ありました。幅広い分野で、素晴らしい賞をたくさんいただきました。たくましく成長した子どもたちに、「大好きだよ」という言葉と共に、お家でもできるようになったことをほめ、次への意欲につなげていただければと思います。

平成16年に尼崎市は計算科（そろばん）を創設しました。以来、全ての小学校で取り組んでまいりました。次年度から実施される新学習指導要領において、3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語科、プログラミング教育の導入等、新しい時代に必要となる資質・能力を育成することが求められており、今回大幅な教育課程の見直しで、計算科は今年度をもって、全市で廃止となりました。計算科で学んだ子どもたちが、ここで培った集中力や計算力を今後活かしてほしいと思います。

急なご連絡でしたが、新型コロナウイルスの感染防止のため、3月3日（火）より春休みまで臨時休業となりました。6年生については卒業式を簡素化の上、実施の予定です。4月からの新しい出会いを大切に、明るい夢と希望をもって、それぞれの未来に向かって大きく羽ばたいていって欲しいと切に願っています。1年生から5年生は、身体に気をつけて家庭学習に取り組み、新年度に向けて力をつけましょう。みんなが、勇気と笑顔で前に進み、新しい時代の人材に育ててほしいと思います。

最後になりましたが、保護者、地域の皆さまには、1年間本校の教育活動に心強いご支援ご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。またPTA役員の皆様には、諸行事の折りに大変お世話になり、ありがとうございました。来年度も職員一同、全力で教育活動を推進してまいります。ご理解とご支援の程、よろしくお願いたします。

< 学校ホームページ「校長室の窓」から — 放課後学習3年 — >

3年生の放課後学習です。漢字練習をしている子、辞書をひいている子、計算問題をしている子等、それぞれの課題に挑戦しています。ここではまず宿題をしながら、学習支援員の内田先生が用意して下さったプリントをします。様々な算数プリントがあり、子どもたちは一生懸命取り組んでいました。

